

数字にみる雲仙市の将来の例(参考)

※本データの一部は、将来をイメージするために作成したものであり、数値の算定は、データ比率を単純に表したものです。
そのため、取扱には注意して下さい。

平成27年7月31日

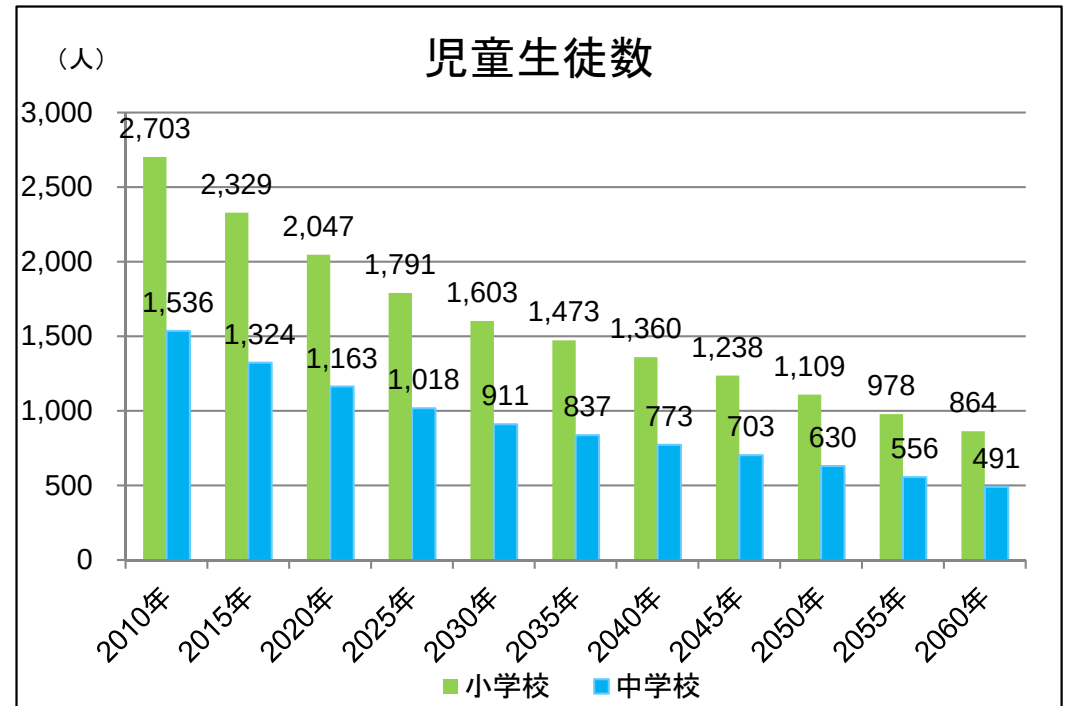
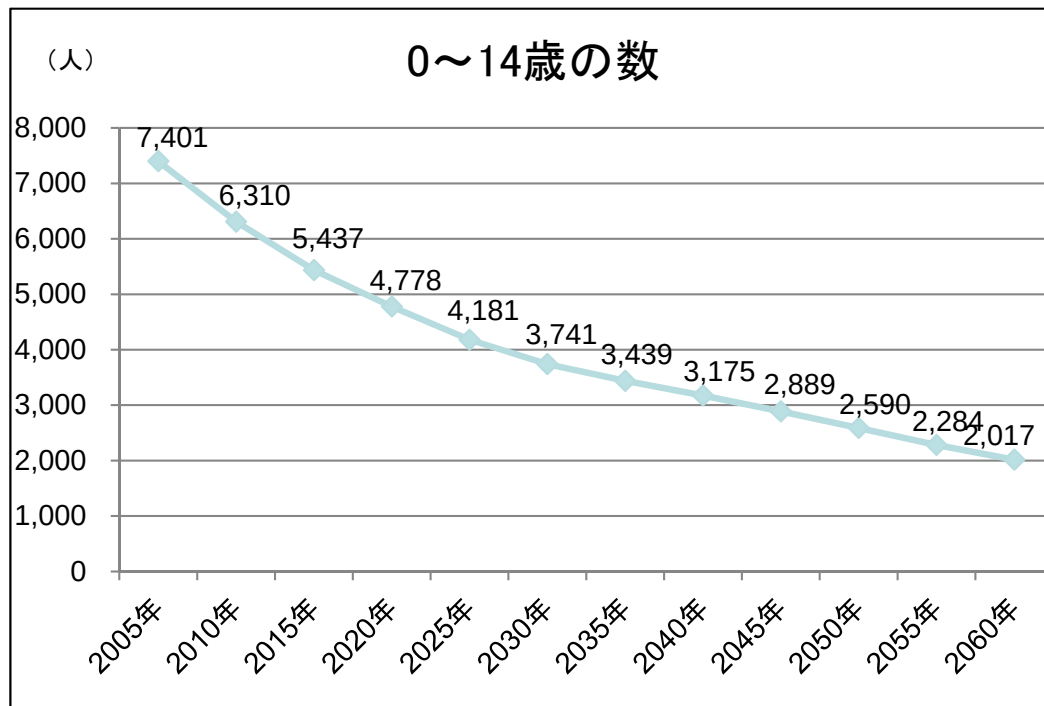
雲仙市 政策企画課

1. 15歳未満の人口推移

→推計人口(国立社会保障・人口問題研究所)

	2005年	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年	2055年	2060年
雲仙市計	49,998	47,245	44,525	41,910	39,285	36,727	34,245	31,751	29,143	26,581	24,173	21,970
0～14歳	7,401	6,310	5,437	4,778	4,181	3,741	3,439	3,175	2,889	2,590	2,284	2,017
15～64歳	29,067	27,283	25,004	22,436	20,237	18,307	16,671	15,214	13,829	12,528	11,582	10,502
65歳以上	13,530	13,609	14,083	14,696	14,866	14,679	14,134	13,362	12,425	11,463	10,308	9,451
前年減少率 0～14歳		-15%	-14%	-12%	-12%	-11%	-8%	-8%	-9%	-10%	-12%	-12%

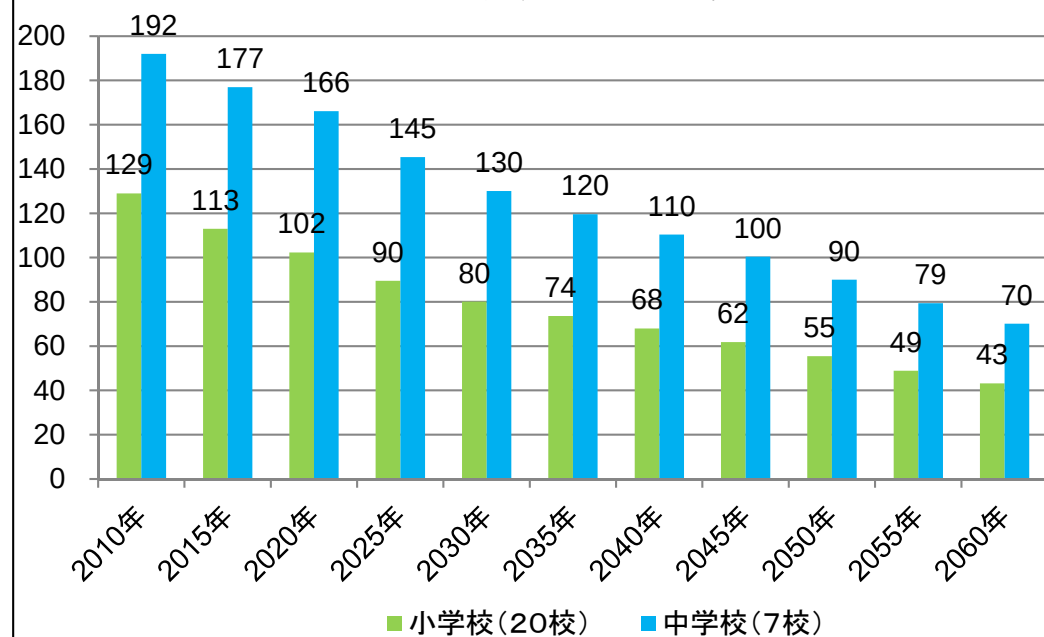
	2005年	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年	2055年	2060年
児童生徒数												
小学校		2,703	2,329	2,047	1,791	1,603	1,473	1,360	1,238	1,109	978	864
中学校		1,536	1,324	1,163	1,018	911	837	773	703	630	556	491
小学校			-14%	-12%	-12%	-11%	-8%	-8%	-9%	-10%	-12%	-12%
中学校			-14%	-12%	-12%	-11%	-8%	-8%	-9%	-10%	-12%	-12%
											対2010年	-68%



2. 児童・生徒の学校単位推計(単純計算)

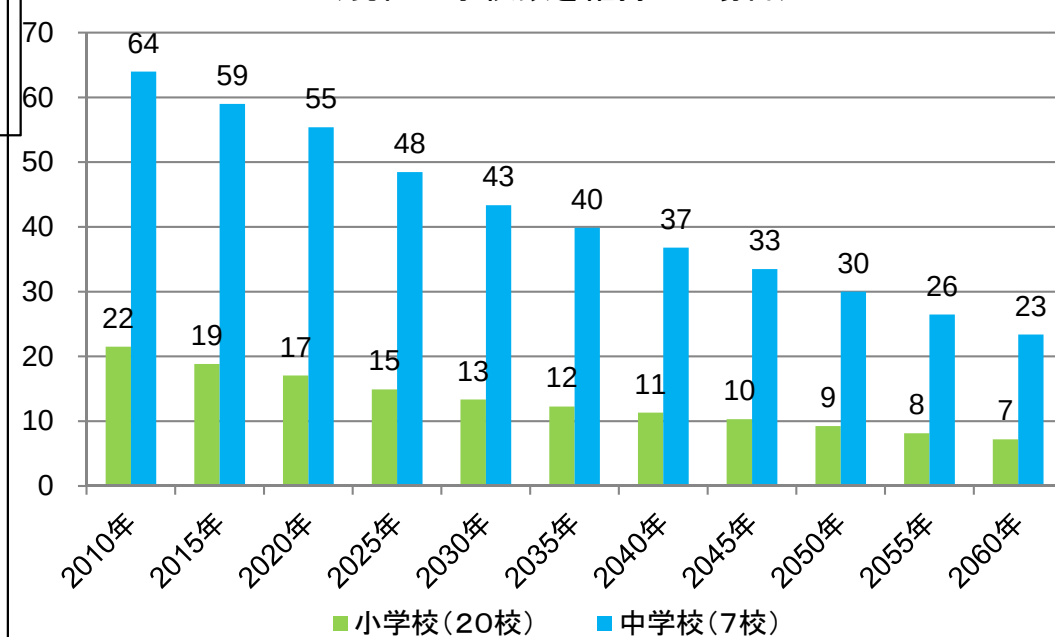
(人)

1校あたりの平均児童生徒数
(現在の学校数を維持した場合)



(人)

1学年あたりの平均児童生徒数
(現在の学校数を維持した場合)



3. 職業別就業者数(15歳以上)の推移(単純計算)

産業(大分類), 男女別15歳以上就業者数

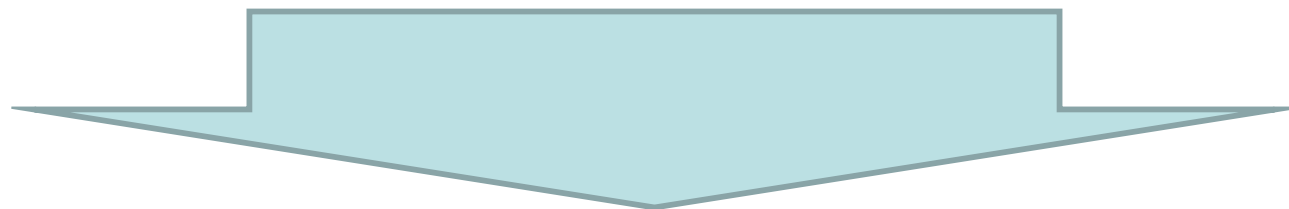
→推計人口(国立社会保障・人口問題研究所)

	2005年	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年	2055年	2060年
雲仙市計	49,998	47,245	44,525	41,910	39,285	36,727	34,245	31,751	29,143	26,581	24,173	21,970
0～14歳	7,401	6,310	5,437	4,778	4,181	3,741	3,439	3,175	2,889	2,590	2,284	2,017
15～64歳	29,067	27,283	25,004	22,436	20,237	18,307	16,671	15,214	13,829	12,528	11,582	10,502
65歳以上	13,530	13,609	14,083	14,696	14,866	14,679	14,134	13,362	12,425	11,463	10,308	9,451
15歳以上	42,597	40,892	39,088	37,132	35,104	32,986	30,806	28,576	26,254	23,991	21,890	19,953
15歳以上 減少率			-4%	-5%	-5%	-6%	-7%	-7%	-8%	-9%	-9%	-9%
											対2010年	-51%

	2005年	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年	2055年	2060年
総 数	25,497	23,337	22,307	21,191	20,034	18,825	17,581	16,308	14,983	13,692	12,492	11,387
第1次産業	6,339	5,771	5,516	5,240	4,954	4,655	4,348	4,033	3,705	3,386	3,089	2,816
A 農業, 林業	6,002	5,515	5,272	5,008	4,734	4,449	4,155	3,854	3,541	3,236	2,952	2,691
B 漁業	337	256	245	232	220	207	193	179	164	150	137	125
第2次産業	5,491	4,614	4,410	4,190	3,961	3,722	3,476	3,224	2,962	2,707	2,470	2,251
C 鉱業, 採石業, 砂利採取業	10	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	1
D 建設業	2,663	2,075	1,983	1,884	1,781	1,674	1,563	1,450	1,332	1,217	1,111	1,012
E 製造業	2,818	2,536	2,424	2,303	2,177	2,046	1,910	1,772	1,628	1,488	1,358	1,237
第3次産業	13,651	12,389	11,842	11,250	10,635	9,994	9,333	8,658	7,954	7,269	6,632	6,045
F 電気・ガス・熱供給・水道業	36	51	49	46	44	41	38	36	33	30	27	25
G 情報通信業	46	60	57	54	52	48	45	42	39	35	32	29
H 運輸業, 郵便業	824	860	822	781	738	694	648	601	552	505	460	420
I 卸売業, 小売業	3,539	2,944	2,814	2,673	2,527	2,375	2,218	2,057	1,890	1,727	1,576	1,437
J 金融業, 保険業	292	265	253	241	227	214	200	185	170	155	142	129
K 不動産業, 物品賃貸業	70	81	77	74	70	65	61	57	52	48	43	40
L 学術研究, 専門・技術サービス業	216	202	193	183	173	163	152	141	130	119	108	99
M 宿泊業, 飲食サービス業	1,957	1,670	1,596	1,516	1,434	1,347	1,258	1,167	1,072	980	894	815
N 生活関連サービス業, 娯楽業	705	637	609	578	547	514	480	445	409	374	341	311
O 教育, 学習支援業	711	715	683	649	614	577	539	500	459	419	383	349
P 医療, 福祉	2,879	3,102	2,965	2,817	2,663	2,502	2,337	2,168	1,992	1,820	1,661	1,514
Q 複合サービス事業	598	377	360	342	324	304	284	263	242	221	202	184
R サービス業(他に分類されないもの)	952	715	683	649	614	577	539	500	459	419	383	349
S 公務(他に分類されるものを除く)	826	710	679	645	610	573	535	496	456	417	380	346
T 分類不能の産業	16	563	538	511	483	454	424	393	361	330	301	275

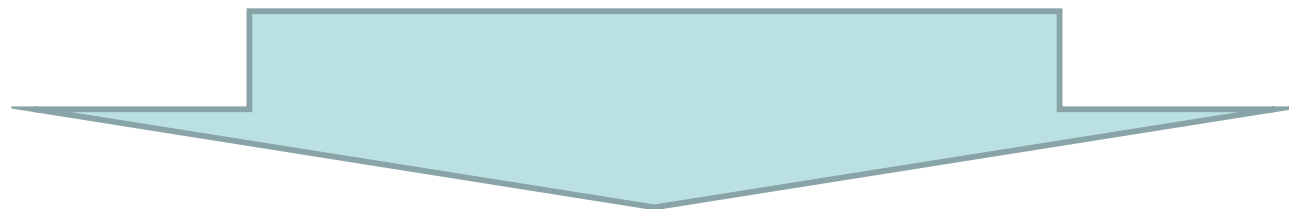
3-1 新たな「国土のグランドデザイン」(骨子)

国土交通省は、新たな「国土のグランドデザイン」に関し、平成25年秋から検討を進め、H26.7.28に「国土のグランドデザイン2050 ～対流促進型国土の形成～」を公表。



「国土のグランドデザイン2050」とは…

急速に進む人口減少や巨大災害の切迫等、国土形成計画（2008年閣議決定）策定後の国土を巡る大きな状況の変化や危機感を共有しつつ、2050年を見据えた、国土づくりの理念や考え方を示す。

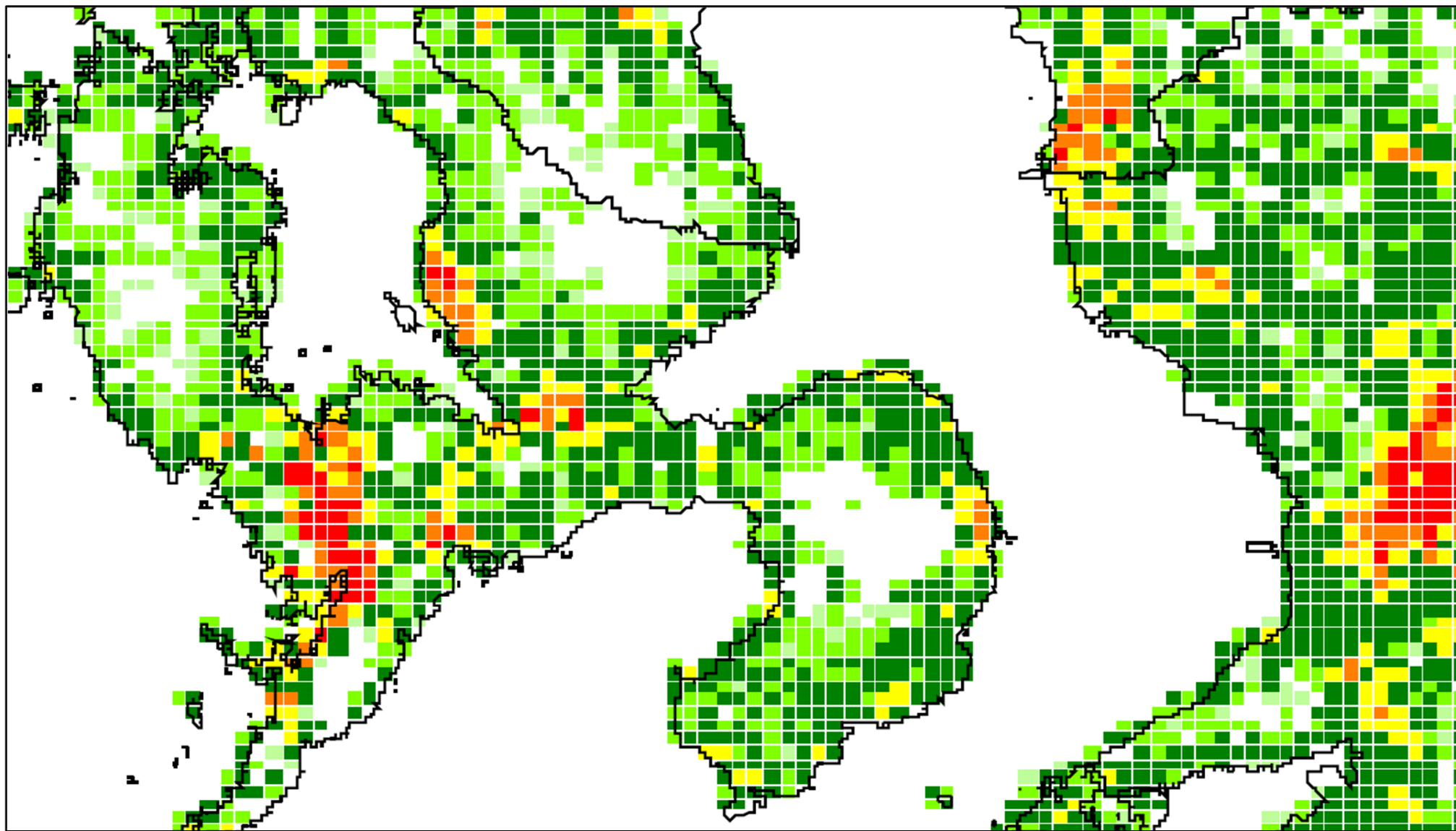


新たな「国土のグランドデザイン」の検討に資するため、2010年の国勢調査に基づき、2050年までの1km²毎の地点（メッシュ）別の将来人口の試算

3-2 新たな「国土のグランドデザイン」(骨子):2010

メッシュ総人口（2010年）

0～10	100～1000	3000～5000
10～100	1000～3000	5000～40000



3-3 新たな「国土のグランドデザイン」(骨子):2050

メッシュ総人口（2050年）

0～10

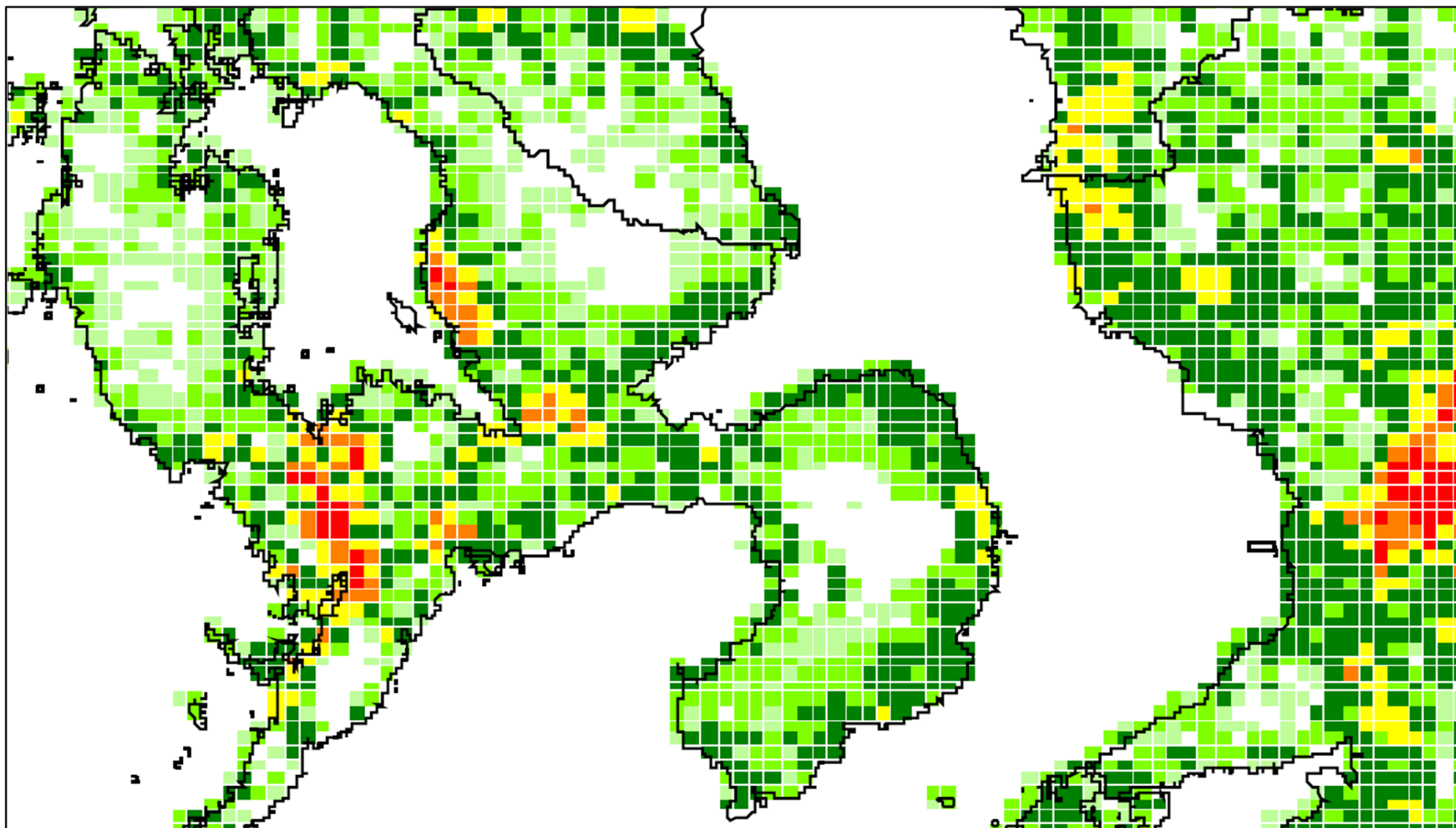
100～1000

3000～5000

10～100

1000～3000

5000～40000



3-4 新たな「国土のグランドデザイン」(骨子):2010-2050

2050年の人口増減状況

(2010年=100)



無居住化(100%減少)



50%以上75%未満減少



0%以上25%未満減少



75%以上100%未満減少



25%以上50%未満減少



増加

